

## ろう教育科学会第68回大会の開催について(お知らせ)

ろう教育科学会理事長 中瀬 浩一  
第68回大会実行委員長 中瀬 浩一

### 1. 大会の概要・案内

- (1) 会 期:2026年8月22日(土)~23日(日)
- (2) 会 場:同志社大学 今出川キャンパス 良心館  
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入  
(地下鉄烏丸線「今出川駅」から徒歩1分)
- (3) 主 催:ろう教育科学会
- (4) 後 援:京都市教育委員会(申請予定)・京都府教育委員会(申請予定)
- (5) 日 程

	9:30	10:00	11:40	12:40	13:00	14:40	15:00	17:00
22日 (土)	受付	研究発表①	昼食	総会	研究発表②	休憩	講演	

	9:00	9:30	12:00
23日 (日)	受 付	シンポジウム	

### 2. 大会テーマ

#### 「聴覚障害児教育が目指す授業実践を考える～教科指導を中心に～」

テーマ設定理由:

第65回大会では、聴覚障害児教育が特別支援教育という大きな枠組みに組み入れられた状況にあっても必要な指導・支援を継続するため「聴覚障害児教育は持続可能か」をテーマに掲げて議論を深めました。そして、第66回大会では「ニーズの多様性」、第67回大会では「国際動向」に焦点を当て、以前に増して複雑化してきている学校教育現場の抱える課題を解決するための糸口を探りました。

今回の第68回大会では、基本に立ち返って、授業実践をテーマに掲げます。教育課程の根幹をなす各教科の学習指導は学校生活の中心に位置づけられます。また、自立活動において学習者の実態に即した活動を積み重ね、教科学習や社会生活の基盤をより堅固なものにする必要もあります。ニーズが多様化している学校教育現場の課題解決において、授業実践の更なる向上は必須と言えます。しかし、特別支援教育の中で、聾学校・難聴学級の設置数は他の障害種と比較して少なく、人事異動を重ねる度に、聴覚障害児の特性に応じた授業実践の専門性の継承がより一層困難になってきている現状があります。

そこで、今大会では、学校教育の基本から聴覚障害児教育に特化した内容まで幅広く議論し、参加者が基本に立ち返って勤務校での授業実践について改めて考察し、課題解決に向けての手がかりを得ることのできる機会を設けたいと思います。

### 3. 講演(1日目午後)

「多様な子どもの学びを深める教育方法」

講師: 沼田 潤先生 (相愛大学 人文学部 准教授)

講師紹介:

同志社大学大学院社会学研究科教育学専攻博士後期課程を修了後、2014年度から同志社大学社会学部助手として勤務されました。その後、2016年度から相愛大学共通教育センターにおいて准教授を経て、2019年度から相愛大学人文学部の准教授として中学校・高等学校の教員養成に携わっておられます。心理学的手法を用いた異文化理解の教育方法に関する研究を継続するとともに、外国にルーツにある聴覚障害児に関する研究も展開されています。

講師から:

デジタル技術の進化やグローバル化の進展により、私たちはこれまで経験したことのない課題に直面しています。こうした状況の中で、子どもたちがより良い人生を歩み、さらにより良い社会を築いていくために必要な資質・能力を育む教育の重要性がますます高まっています。複雑化する社会をふまれば、さまざまな教育実践を積極的に展開していくことが不可欠です。本講演では、多様な背景を有する子どもの学びを深める教育方法に焦点を当て、今後求められる学びのあり方について考えたいと思います。

### 4. シンポジウム(2日目)

(1) テーマ「聴覚障害児教育が目指す授業実践～教科指導を中心に～」

(2) コーディネーター

中島 武史(兵庫教育大学)

沼田 潤 (相愛大学)

(3) シンポジスト

小林 知史(兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)

保下 栄見(大阪市立扇町小学校)

高井 小織(京都光華大学)

【シンポジウム概要】

本シンポジウムでは、大会テーマである「聴覚障害児教育が目指す授業実践～教科指導を中心に～」について、聴覚支援学校教員の立場、小学校難聴学級教員の立場、大学教員の立場(元中学校難聴学級教員)からそれぞれ報告と話題提供を行います。「教員の仕事の核」と言っても過言ではない「授業」について、今の現場の状況を共有しつつ、実現可能な解決策や現場の教員が目指すべき方向性について探りたいと考えます。

### 5. 研究発表

聴覚障害児教育に関する研究を募集します。

口頭発表: 質疑応答を含め 20-30 分程度の予定です。発表時間は演題の本数により増減します。

※プログラムの関係上、発表は最大 10 名までとします。

(1) 申込み方法

ろう教育科学会ホームページ <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/> の「研究発表申込み」から申込みをしてください。その際、500 字程度の要旨が必要です。

※お申込み後、折り返し確認の連絡をします。

※2日を過ぎても連絡がない場合には、お手数ですがメールでご連絡ください。

(2) ご注意

- ・研究発表者は、連名発表者も含め、ろう教育科学会会員であることが必要です。
- ・非会員の方が発表を希望される場合には、大会前に入会手続きをお願いいたします。

(3) 研究発表受付期間:2026年4月25日(土)~5月31日(日)23時59分まで

- ・受付期間後は、申込みフォームを閉鎖します。
- ・締め切り後、要旨に基づく選考を行い発表の可否を通知します。

(4) 資料集原稿

大会資料集に発表要旨を掲載しますので、以下の通り原稿を作成し提出してください。

- ・ページ数:B5版3ページ

※なお、資料集原稿は機関誌『ろう教育科学』にも掲載します。

※必ず、ろう教育科学会ホームページから「大会資料集テンプレート」をダウンロードして作成してください(Word形式)。

※提出先: <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/yokou/submit.php>

※提出期限: 2026年7月12日(日)23時59分まで

※期日を過ぎた場合、題名・名前・所属のみ記載し、白紙原稿で掲載します。

※当日、配付資料がある場合には100部をご用意下さい。会場での印刷はできませんので、ご了承ください。

## 5. 参加申込み方法

※事前申込期間:4月20日(月)~8月15日(土)

ろう教育科学会ホームページ <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/> より申込みフォームに進み、申込みをすることができます(「ろう教育科学会」で検索可能です)。

※右のQRコードからも参加申込みのサイトを取得することができます。

※フォームからの申込みの場合には、お申込みに入力いただいたメールアドレスにお申込み受付の自動返信が送られます。自動返信が届かない場合には、お申込みいただいたアドレスが間違っている可能性があります。その場合には、再度お申込みいただくか、問い合わせ先アドレスにご連絡ください。



※懇親会の当日申込は、原則できません。

※懇親会のキャンセルは原則できません。

### 〈重要〉

- ・大会資料集は各自ろう教育科学会ホームページからダウンロードして当日ご持参ください。
- ・大会資料集のダウンロード方法については大会参加者に別途ご連絡させていただきます。
- ・原則として大会当日会場での大会資料集の配布は行いません。ご了承ください。
- ・会場ではWi-Fiの使用ができません。必ず事前にダウンロードしておいてください。

## 6. 参加費等について

### (1) 大会参加費

	会員	非会員	学生
事前振込支払い	4,000 円	5,000 円	1,000 円
当日支払い	5,000 円	6,000 円	1,500 円

(2) 懇親会参加費 6,000 円(懇親会の参加申込の締め切りは、7月末日とさせていただきます。必ず大会参加費と一緒に振込みください。)

※大会参加費の振り込みが確認できた段階で大会参加申込み確定となります。大会参加費の振り込みが確認できましたらメールで参加確定のご連絡をさせていただきます。

※振り込み時には必ず申込者の名前(会員の方は会員番号と名前)を入力してください。

※一度振り込まれた参加費、懇親会参加費は原則返金できません。

### (3) 振り込み方法

#### 【振り込み用紙使用の場合】

口座番号:00920-0-13366

加入者名:ろう教育科学会 編集部(ロウキョウイクカガクカイ ヘンシュウブ)

銀行名:ゆうちょ銀行

#### 【ゆうちょ銀行以外の銀行口座からの振り込みの場合】

銀行名:ゆうちょ銀行

金融機関コード:9900 店番:099

預金種目:当座 店名:〇九九 店(ゼロキウキウ店)

口座番号:0013366

※入会を希望される方は、ろう教育科学会ホームページ <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/> からお申込みください。入会手続き中であれば会員としてお申込みいただけます。

※振込手数料は、申込みの方のご負担となりますのでご了承ください。

## 7. 情報保障について

本大会における情報保障は、手話通訳となっています。その他、何かご要望がございましたら、申込フォームの備考欄にご記入ください。

## 8. 問い合わせ

大会に関するお問い合わせは、すべてメールでお願いします。お問い合わせに対して2、3日中にご返信する予定ですが、1週間を過ぎても返信がない場合には再度ご連絡くださいますようお願いいたします。なお、大会の詳細(研究発表者等)は後日学会ホームページにて掲載いたしますので、そちらをご確認くださいようお願いいたします。また、大会の開催を急遽変更または中止する場合は本学会ホームページにてお知らせいたします。

ろう教育科学会 副理事長 小林知史 宛

問い合わせ先アドレス: [roukyoikukagakukaitaikai@gmail.com](mailto:roukyoikukagakukaitaikai@gmail.com)